

2004年11月16日

## 京都大学未来フォーラム（第8回）を開催

京都大学では、恒例となった未来フォーラムの第8回を時計台記念館・百周年記念ホールで開催しました。今回は田中医学部附属病院長の司会で、本学医学部卒業生の聖路加国際病院理事長・名誉院長で文化功労者の日野原 重明氏に「日本の研究・教育・医療システムの過去と現在と将来 - 外から見た京都大学 -」をテーマに講演していただきました。日野原氏は、大学の使命は、文化を伝えること、Profession( 職業 )の教育、科学的研究や新しい科学者の養成であること述べられ、新しい知見を生み出すには学際的な研究者の交流が重要であることを強調されました。また、人生や組織運営は将来への目標を持って、生きたり運営されることが大切であることを、自らの豊富な経験をもとにユーモアをまじえ語りかけるように話されました。約400名の参加者はメモを取りながら真剣に聞き入っていました。

第8回は12月20日（月）、第9回が12月22日（水）と連続2回開催されます。

